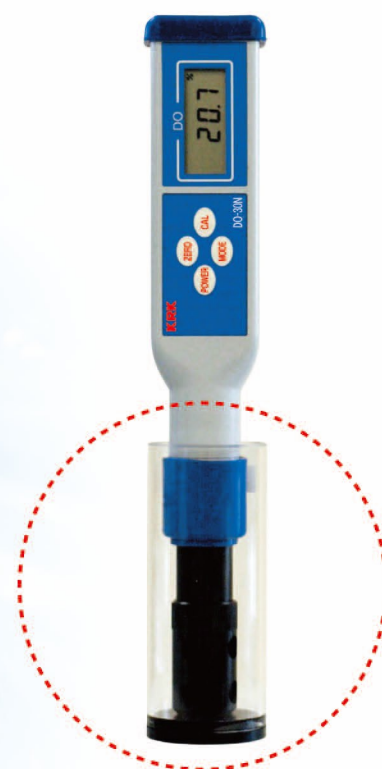


DO/MLSS sensor SET MLDO-30N

プロの水質測定器、携行測定に便利！



DO/MLSSセンサーセット
＜DO-30N、ML-30N 2台入り＞



測定に便利な測定容器
(DO-30N/ML-30N共通使用)
写真は使用イメージです。

■概要

本DO/MLSSセンサーセット **MLDO-30N**は1セットで活性汚泥処理槽の汚泥を採水し、DOとMLSS(汚泥濃度)を迅速に測定することができます。検出部と計器部は一体化された構造で、ケーブル断線の恐れやセンサーの水漏れなどのトラブルがありません。採水測定方式DO/MLSSセンサーで小型で軽量、携行測定に最も便利です。

プロの水質測定器 ▶ 広範な用途で活躍 ▶ ケーブルレス

DOとMLSSを1セットで迅速測定、携行に便利。採水→DO→MLSSの順で測定、作業性UP。

活性汚泥、返送汚泥のMLSS濃度測定。エアレーションタンクのDO測定(採水後)。河川、海、養殖場等のDO測定。学校の理化学実験、研究室。

センサー、計器一体型で採水測定、片手で操作、洗浄が簡単、手が汚れない。

■仕様

品 名	DO/MLSSセンサーセット
型 式	MLDO-30N
内 容	DOセンサー DO-30N(ガルバニ法・センサー交換式) MLSSセンサー ML-30N(近赤外パルス透過光測定式)
測定方式	センサー部浸漬測定方式
測定範囲	DO-30N DO:0~20mg/ℓ 水温:0~50℃ ML-30N MLSS:0~19900mg/ℓ
分解能	DO-30N DO:0.1mg/ℓ(ご指定0.01mg/ℓ) 水温:0.1℃ ML-30N MLSS:10mg/ℓ(10~10000mg/ℓの範囲) 100mg/ℓ(10000~19900mg/ℓの範囲)
再現性	DO:±0.2mg/ℓ以内 水温:±0.2℃以内(一定条件で) MLSS:±2%F.S以内(一定条件で)
検出器	計器/検出器一体型
標準構成	DO-30N、ML-30N(標準付属品付) 携行ケース(2台収納)、専用測定容器(1ヶ)

※本カタログの仕様は製品改良のため、予告なく変更する場合がありますので、予めご了承ください。

笠原理化学工業株式会社

本社 埼玉県久喜市桜田2丁目133番8 〒340-0203
TEL:0480-38-9151 FAX:0480-38-9157
URL: <http://www.krkJpn.co.jp>

KASAHARA CHEMICAL INSTRUMENTS CORP.
2-133-8 SAKURADA KUKI-CITY SAITAMA JAPAN

製品のご利用は

採水測定、計器一体型！

DO/MLSS sensor

DO-30N ▶

Galvanic
DO SENSOR
＜溶存酸素計＞

HANDY

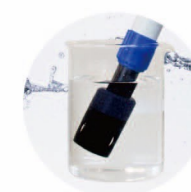


DO/MLSS sensor SET

DO/MLSSセンサーセット
MLDO-30N



＜2台セットの場合、測定容器が付属＞



◀ ML-30N
MLSS SENSOR
＜汚泥濃度計＞



(写真の測定容器はイメージです)

採水測定! DOセンサー【溶存酸素計】 DO-30N

0~20.0mg/ℓ測定

ガルバニ法
DOセンサー

OXNIT[®] OX-V2



※測定時はDOプローブを軽く振りながら流速を与えて測定して下さい。
写真は使用イメージです。



ダブルOリング
2ピン式接触子



【収納ケース】

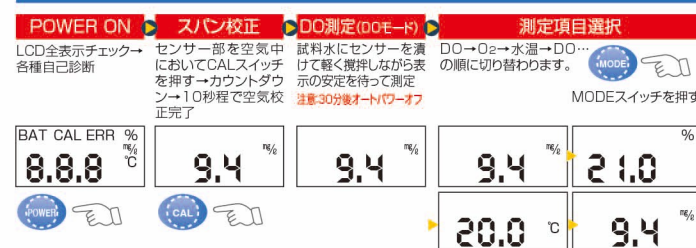
概要

本DOセンサー DO-30Nはセンサー部と変換器が一体化された"ケーブルレスDO計"で試料を採水して迅速にDO測定ができます。又、DOセンサーはカートリッジ式で長寿命、簡単に交換できます。

特長

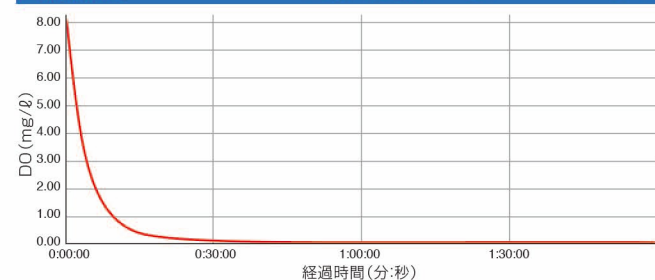
- 1:長寿命で確実な2ピン式DOセンサー接触子
- 2:防水性を強化、ダブルOリングのセンサー
- 3:保守が簡単なガルバニックセンサー交換方式

DO-30Nの操作手順



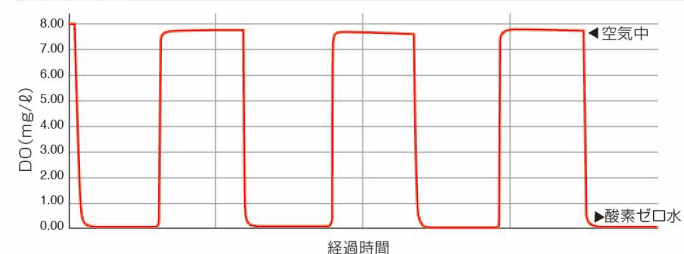
応答性

空気中から酸素ゼロ水にDOセンサーを入れる



再現性

空気中→酸素ゼロ水→空気中の順にDOセンサーをセット



計器部仕様

品名	計器一体型"DOセンサー"
型式	DO-30N(ガルバニ法・センサー交換式)
測定方式	採水/センサー部浸漬測定
表示	3桁LCD表示(又は3・1/2桁:ご指定)
測定範囲	溶存酸素(DO):0.0~20.0mg/ℓ 気中酸素(O ₂):0.0~30.0% 水温(TEMP):0.0~50.0℃
分解能	溶存酸素(DO):0.1mg/ℓ(ご指定:0.01mg/ℓ) 気中酸素(O ₂):0.1% 水温(TEMP):0.1℃
校正	空気校正
繰り返し性	溶存酸素(DO):±0.2mg/ℓ以内 気中酸素(O ₂):±0.2%以内 水温(TEMP):±0.2℃以内
塩分補正	淡水/海水切換え機能
温度補償	自動
周囲温度	0~45℃
保護構造	計器部:防塵、防水構造(IP65相当)
電源電圧	アルカリ乾電池 LR-1(単5)×4ヶ(DC6V) オートパワーオフ機能(電源ON→30分後)
外形寸法	48×32×301.5
重量	約300g

DO検出部仕様

品名	DO検出器(センサー交換式 ガルバニ電極法)
型式	DOセンサー(OXNIT [®] OX-V2(2ピン式接触子))
検出器条件	水温:0~40℃ 共存成分:有機溶剤共存不可 流速:隔膜表面で流速10cm/SEC以上
プローブ構造	計器/プローブ一体化構造
使用温度	0~45℃
応答性	90%応答15秒以内
標準構成	DO-30N、DOセンサー:OX-V2(本体プローブ装着) 乾電池:LR1×4ヶ内蔵、収納ケース
標準外付属品	専用測定容器

採水測定! MLSSセンサー【汚泥濃度計】 ML-30N

0~19900mg/ℓ測定



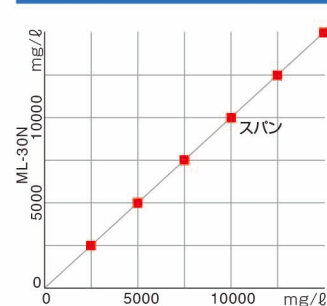
写真は使用イメージです。

概要

本MLSSセンサー ML-30Nはセンサー部と計器部が一体化された、ケーブルレスMLSS計でケーブルの断線などのトラブルがありません。又ケーブルレスの為、センサーの清掃が簡単です。測定方法は試料を採水し、センサー部を試料に入れて、迅速にMLSSを測定でき、次のSV等の水質検査作業に移行ができます。更に本器は光学窓に汚れに強い特殊ガラス窓の採用等、多くの特長を有しています。

直線性

ゼロスパン校正後



スパン校正

手分析値に校正する場合△マスのスイッチの操作で行う。(スパンは1点校正のみ)

※注:手分析値= $\frac{\text{重量}(b-a) \times 1000}{x} = \text{MLSSmg/ℓ}$
a=分析前の蒸発皿の重量[mg]
b=分析後の蒸発皿の重量[mg]
x=検水量[mℓ]

1.採水測定【試料は約100mℓ程度】

試料採水→センサー部を試料に5cm程漬けて軽く攪拌しながら測定

2.検出器/計器一体型MLSSセンサー

ケーブルレスセンサーで操作性、携行性に優れ、迅速なMLSS測定可能

3.近赤外パルス光測定方式

外部光の影響を受けにくい近赤外光採用

4.汚れに強い光学窓

丈夫で汚れに強く、吸光度特性に優れて、直線性が良い

5.濁度計としても使用可能

濁度標準液で校正して高濃度濁度測定可能

■バツ気槽、排水等の水質検査フロー 例

採水	DO測定 [DO-30N]	MLSS測定 [ML-30N]
柄杓、ミステッパ等で試料水採水	DOセンサー部を試料に5cm程漬けて測定 軽く攪拌しながら測定	MLSSセンサーを試料に5cm程漬けて測定 軽く攪拌しながら測定



"MLSSセンサー"とは
MLSS検出部と表示部を一体化したMLSS計を"MLSSセンサー"と呼びます。

【収納ケース】

計器部仕様

品名	計器一体型 "MLSSセンサー"
型式	ML-30N
測定方式	採水/センサー部浸漬測定
表示	3・1/2桁LCD表示
測定範囲	MLSS:0~19900mg/ℓ 汚泥の種類によっては、19900mg/ℓまでの校正または測定ができない場合があります。
分解能	10mg/ℓ(10~10000mg/ℓの範囲) 100mg/ℓ(10000~19900mg/ℓの範囲)
測定モード	1点(弊社標準検量線) ※注:ご指定により事前にユーザー試料(汚泥)に校正可能
校正機能	下記①~②任意選択 ① 1点校正(ゼロ校正のみ) ② 2点校正(ゼロ、スパン校正:濃度既知汚泥で) ※注:SS測定値が手分析値(重量法)との偏差がある場合は重量法の値にスパン校正して下さい。
自己診断機能	電池電圧マーク、検出器異常:ERR 校正異常:CAL ERR 表示、測定範囲オーバー:1990点減
周囲温度	0~45℃
保護構造	計器部:防塵、防水構造(IP65相当)
電源電圧	アルカリ乾電池 LR-1(単5)×4ヶ(DC6V) オートパワーオフ機能付(電源ON→30分後)
外形寸法	48×32×301
重量	約300g

■MLSS検出部仕様

測定原理	近赤外パルス透過光測定方式
型式	SSD-30N
接液部材質	ABS、硬質ガラス
検出器条件	水温:0~40℃ 共存成分:有機溶剤共存不可
標準構成	ML-30N(検出器一体型)、乾電池:LR1×4ヶ内蔵、収納ケース 専用測定容器

注意 本MLSSセンサーに内蔵されている検量線は代表的な汚泥の吸光度特性です。汚泥の種類によっては手分析法とML-30Nの測定値が一致しない場合がありますので、その場合は スパン校正が必要です。本MLSSセンサーを実際の汚泥濃度に校正する場合は、重量法で汚泥濃度を求めてスパン校正を実施して下さい。